

ガーデンシティふかや推進室[ふかや緑の王国・深谷市櫛引24-2(花植木流通センター隣)] ☎551-5551
花を愛し、人を愛し、地域を愛するまちづくり!!

ふかやフラワーウィーク 4/18-24

Fukaya Flower Week 2022

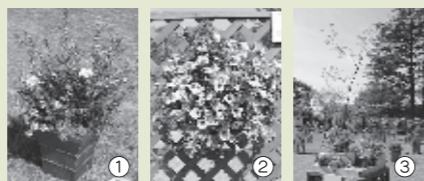
各会場に飾られた花で
ご来場の皆さまに
楽しんでいただきました。



ガーデニングコンテストの結果

コンテナガーデン部門16点、ハンギングバスケット部門30点、オリジナル箱庭部門13点の応募をいただき、審査員による審査および来場者投票で賞が決定しました。出展および投票にご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。各部門の最優秀賞は次の通りです。

- ①コンテナガーデン部門 最優秀賞 やまもとりのこ 山本則子さん
- ②ハンギングバスケット部門 最優秀賞 いなばまゆみ 稲葉真由美さん
- ③オリジナル箱庭部門 最優秀賞 やまもとま 山本真以さん



オンライン配信

ふかやフラワーウィーク2022などの動画を公開中



YouTube (Fukaya City)

わくわく『収穫体験』参加者募集

ふかや緑の王国で楽しく新鮮野菜を収穫しよう！
王国ボランティアが無農薬で育てました。

とき 7月2日(土) ①午前9時～、②午前10時30分～、雨天決行
ところ ふかや緑の王国
内容 ジャガイモ、トウモロコシの収穫
定員 各回先着10組(2人1組)
参加料 1組1,000円(小学生以上)
申し込み 6月13日(日)午前8時30分から電話でふかや緑の王国へ(1回の申し込みで2組まで)



ガーデニング教室参加者募集 ユーカリを使った『サマースワッグ』づくり教室

ユーカリの葉・実、寒色系のスターチスやリボンを使って夏にぴったりな清涼感のある壁飾りを作ります。

とき 7月20日(水)午前10時～11時30分
ところ ふかや緑の王国
定員 先着12人
参加料 3,000円
講師 いづみみ 飯塚美和氏(フラワーズカンパニー)
申し込み 6月15日(水)午前8時30分から電話でふかや緑の王国へ(1回の申し込みで2人まで)



※作品イメージ



知っていますか? 障害者手帳

障害者手帳とは、何らかの障害によって自立が困難な方や日常生活に支援を必要とするかたに対し交付される手帳で、『身体障害者手帳』『療育手帳』『精神障害者保健福祉手帳』の3つの種類があります。障害者手帳を取得すると、その種類や等級に応じた各種福祉サービス(医療費助成や手当、自動車等燃料費の補助、居宅介護など)や、各種割引制度、就労に向けた支援などを利用することができ、生活の幅が広がったり、社会に参加しやすくなるというメリットがあります。各手帳の手続きなど詳しくは問い合わせ先へお問い合わせください。

手帳名	身体障害者手帳	療育手帳	精神障害者保健福祉手帳
内容	身体障害者福祉法に定める障害程度に該当すると認定されたかたに交付	知的障害があると判定されたかたに交付	一定程度の精神障害の状態にあることを認定されたかたに交付
等級の種類	1～6級	A(最重度)～C(軽度)	1～3級 ※有効期間2年
手続き方法	指定医師による身体障害者手帳用の診断書などを持参し、障害福祉課(7番窓口)または各総合支所(福祉係)へ	母子健康手帳、通知表などを持参し、障害福祉課(7番窓口)へ ※書類作成のための聴き取りを行うため、できるだけ、ご本人と幼少期の様子が分かるかたが来庁してください。	かかりつけ医が記入した精神障害者保健福祉手帳用の診断書または障害年金証書などを持参し、障害福祉課(7番窓口)または各総合支所(福祉係)へ

☎障害福祉課 ☎571-1011 ☎574-6667

畠山重忠を知る

重忠の災難



平氏が滅び、その所領は恩賞として東国武士に与えられた。畠山重忠も、伊勢国沼田御厨(現在の三重県松阪市)を恩賞として与えられたが、当時の大きな武士団は、遠隔地にも所領をもち、それらを拠点としていました。

伊勢国は本拠地の武蔵国からかなり遠いため、重忠は真正という人物を代官にしました。しかし、この代官が押領盗行を行ったため、主である重忠は千葉崩正の所に捕らわれてしまいました。重忠は自らの潔白を主張するため、食へることも話さず、寝ることをしなかったため、このままでは命を落とすほどでした。それを聞いた源頼朝は感

動し、すぐに重忠を許しました。しかし、重忠が「自分はいつも清廉・潔白を心掛け、仲間とは違つとうめばれていたが、代官真正の不義のためにこのような恥辱を受けてしまった。」と漏らして武蔵に帰つたのを、梶原景時が聞きつけ、「重忠が頼朝を深く恨み謀反をしようとしている」と頼朝に偽りの報告をしました。頼朝は和義盛らを集めて協議し、重忠と親しい下河辺行平が使者として重忠の元へ派遣されました。重忠は、謀反の疑いをかけられたことに激怒し、自害しようとしたため、行平が説得して思いとどまらせ、重忠を鎌倉へ連れて行きました。そして、重忠は自身の思うところを率直に述べ、頼朝と和解したのです。

この一件からも、重忠の誇りが高く実直で一本気な人柄がうかがえます。景時によるこうした偽りの報告で多くの武士が滅びましたが、重忠は頼朝に目をかけられ許されました。畠山氏の勢力の大きさ故ともいえますが、人物としての重忠の魅力による部分も大きかったでしょう。